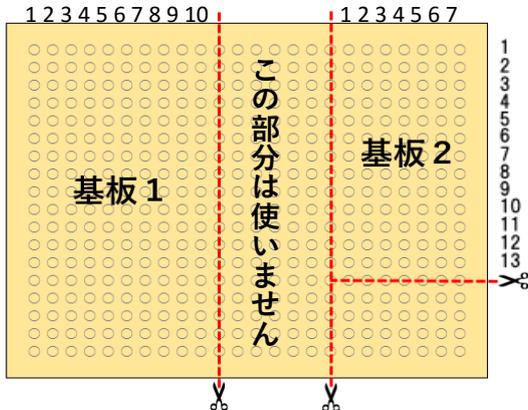


動物の鳴き声 部品セット



鳴き声が出る動物を作っちゃおう♪

★制作例で紹介した動物の中に鳴き声キットを入れる配線図です。



■ユニバーサル基板を動物に入る大きさにしよう。

折りたい部分にカッターナイフで何度か切り目を入れます。

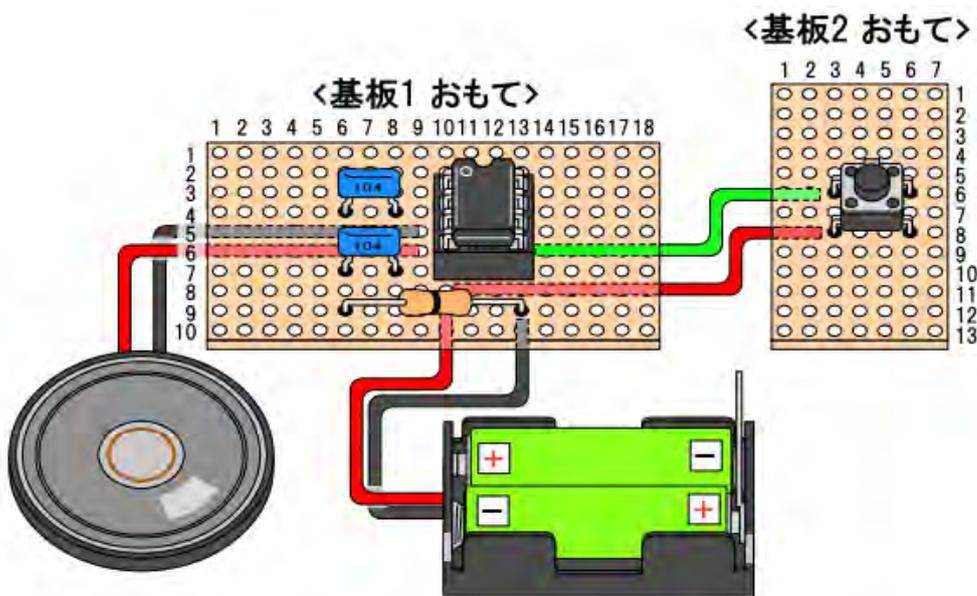
裏面も同じようにすると綺麗に割れます。

机の角に折る部分を出すように置き、手で押さえながら割ると折りやすいですよ。

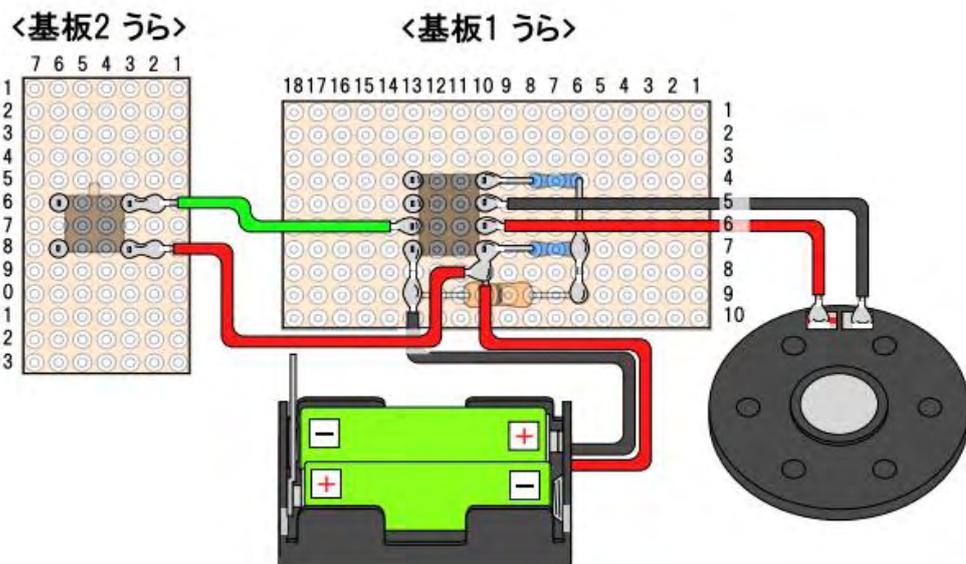
ここは『ねずみ』の時だけカットが必要です。



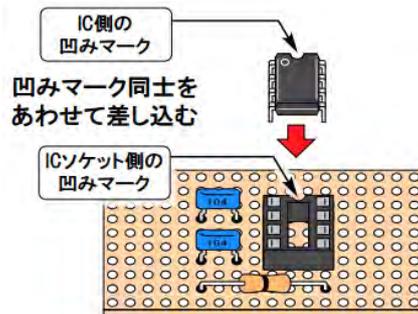
配線図 1 犬・牛・トラ = ワンショットモード / ライオン・ゾウ・ねずみ = ノーマルモード

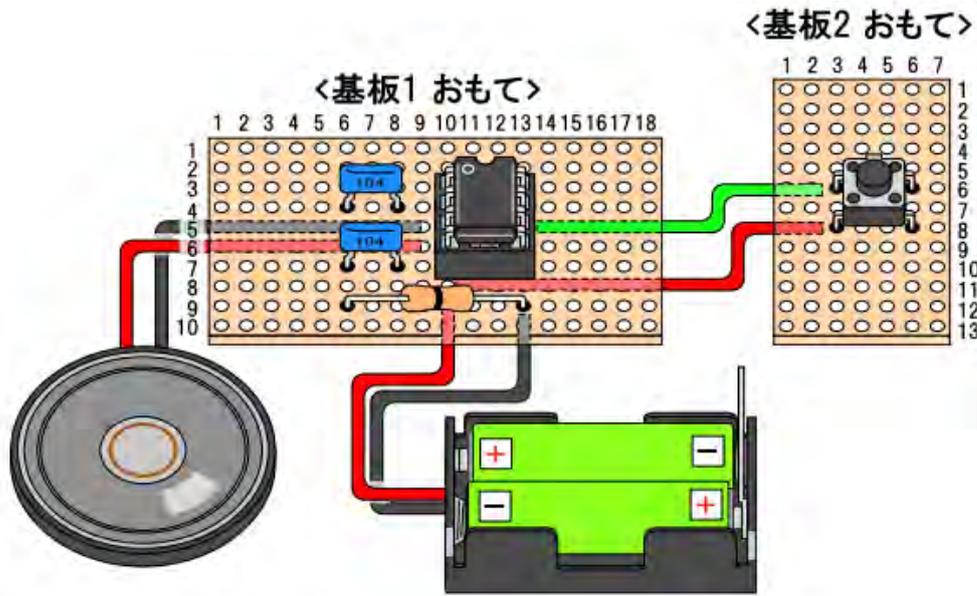


スイッチの真ん中から足が出ている方が上側です。基板にさす時邪魔なので、曲げるか、ニッパーで切ってしまう！



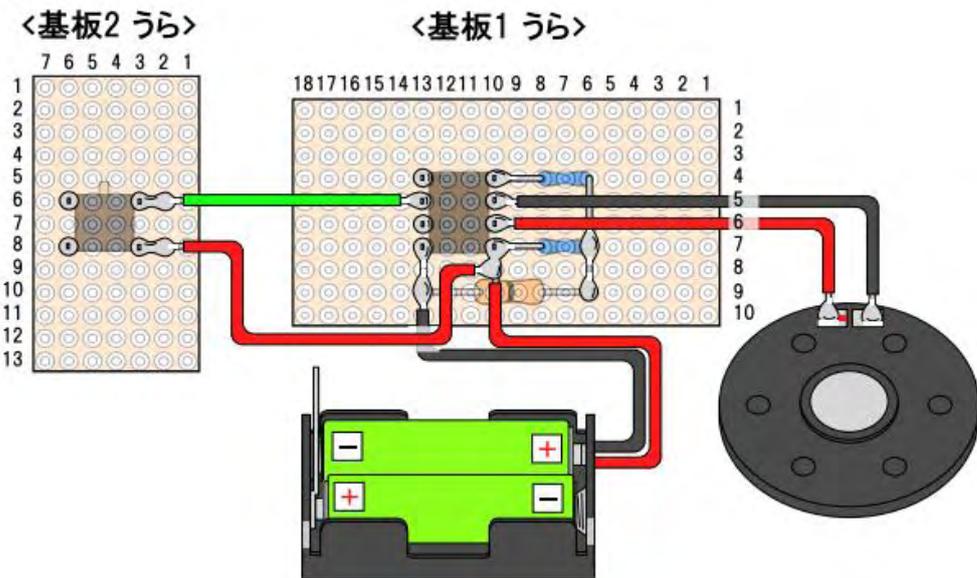
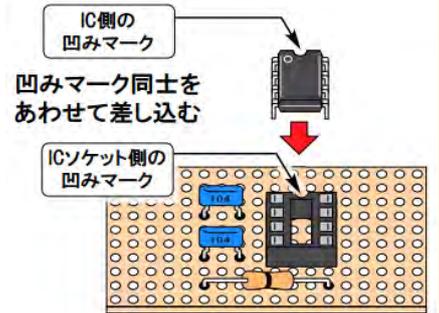
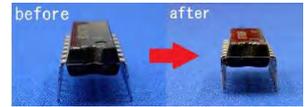
●基板にICソケットをハンダ付けし、ICを差し込みます。
★事前にICの足を机に軽く押し当てて直角に曲げておこう。





 スイッチの真ん中から足が出ている方が上側です。基板に刺す時邪魔なので、曲げるか、ニッパーで切ってしまうおう！

●基板にICソケットをハンダ付けし、ICを差し込みます。
★事前にICの足を机に軽く押し当てて直角に曲げておこう。



■動物に入れる

- ・はんだ付けが終わったら、音が出るか確認をしてから基板1の裏をビニールテープで保護しよう。
- ・動物の背中に6mm角の穴を開けて、基板2のタクトスイッチが出るようにします。
- ・鳴き声キットを取り付ける前に、動物に色塗りをします。
- ・基板2の表側に両面テープを貼り、動物の背中の裏側から貼り付けます。
- ・電池ボックスのレバースイッチがお尻から出るように向きを調整しながら、動物のおなかの中に鳴き声キットを入れ込みます。

※電池ボックスと基板1を重ね合わせて、輪ゴム等で固定するとすっきりします。

